

## DEIM Forum 2016 Class File

Moe NISHINOSONO<sup>†</sup>, Sohei SAIKAWA<sup>†</sup>, and Shiki MAGATA<sup>††</sup><sup>†</sup> School of Engineering, N University

1-1-1 Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 410-2415 Japan 410-2415 Japan

<sup>††</sup> Magata Laboratory,

1-1 Chiyoda, Chiyoda, Tokyo, 100-0001 Japan

E-mail: <sup>†</sup>{nishinosono,saikawa}@n-univ.ac.jp, <sup>††</sup>magata@mlab.co.jp**Abstract** Paper format for DEIM Forum 2016 Proceedings.**Key words** pL<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 2<sub>ε</sub> class file, typesetting**1. タイトル・概要に関して**

1 ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレス、キーワードの和文と英文及びあらまし (about 100 words) を、それぞれ記述してください。なお、和文論文については英文タイトル、アブストラクト等は削除して頂いて構いません。下記のコマンドで講演番号を挿入して下さい。

```
\papernumber{DEIM Forum 2016 XX-Y}
```

XX はセッション番号 (例: 1A, 3B), Y はセッション内での発表順 (1, 2, ...) です。番号についてはプログラムをご覧ください。なお、プログラム決定前の初回投稿時には XX-Y の部分の記入は不要です。

**2. 原稿提出枚数**

所定のページ数 (4~8 ページ) を厳守してください。Ph.D セッション投稿者は 8 ページを推奨します。

**3. 原稿の書き方**

原稿のスタイルは、A4 サイズで、9 ポイントのフォントを使用し、2 段組み、シングルスペースとして下さい。

**References**

- [1] E. F. Codd, "A Relational Model of Data for Large Shared Data Banks," Communications of the ACM (CACM), Vol. 13, No. 6, pp. 377-387, 1970.